

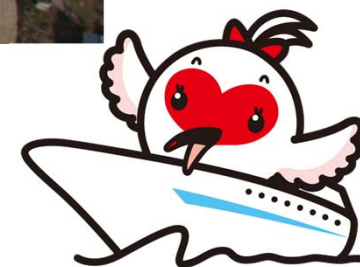
# 新潟港のBCP目的での利用促進について



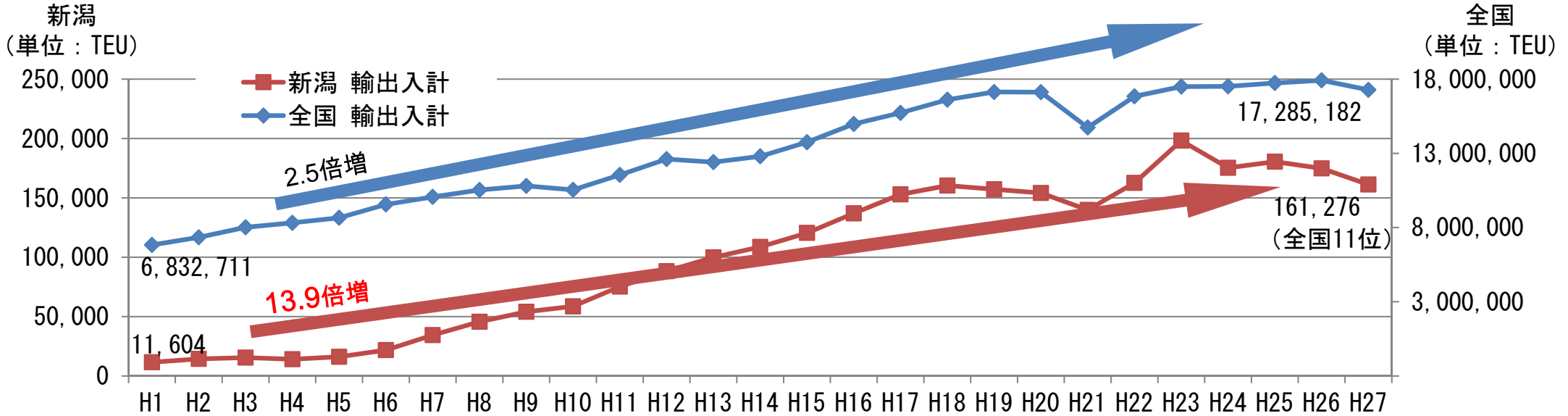
新潟東港コンテナターミナル



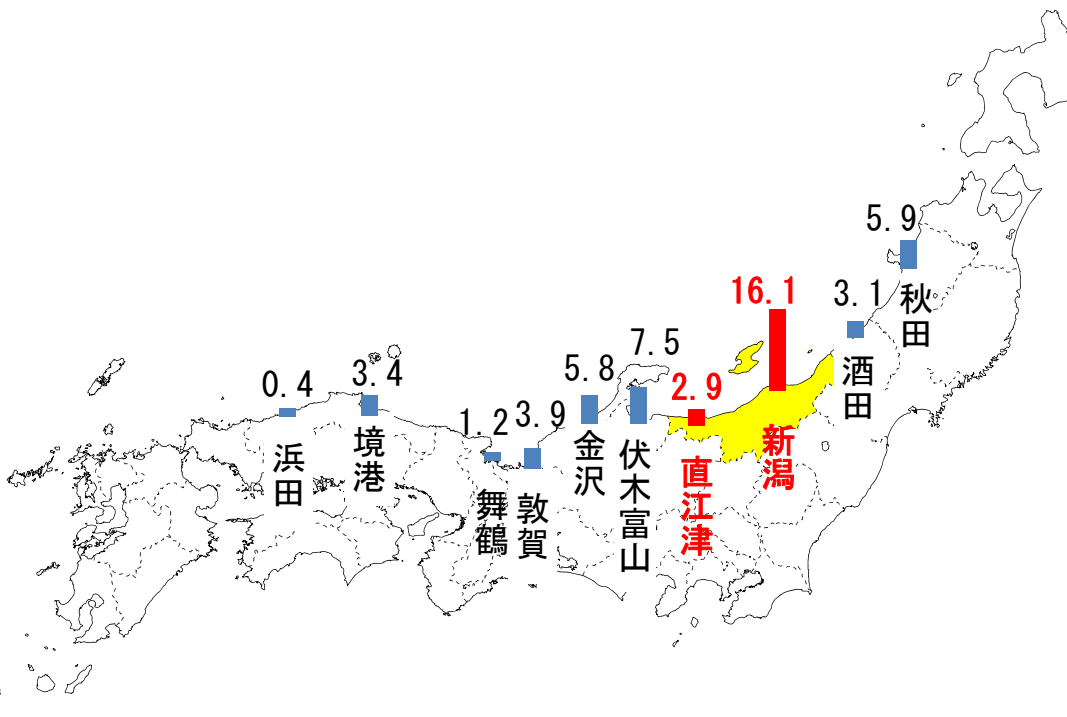
平成29年2月10日  
新潟県 交通政策局



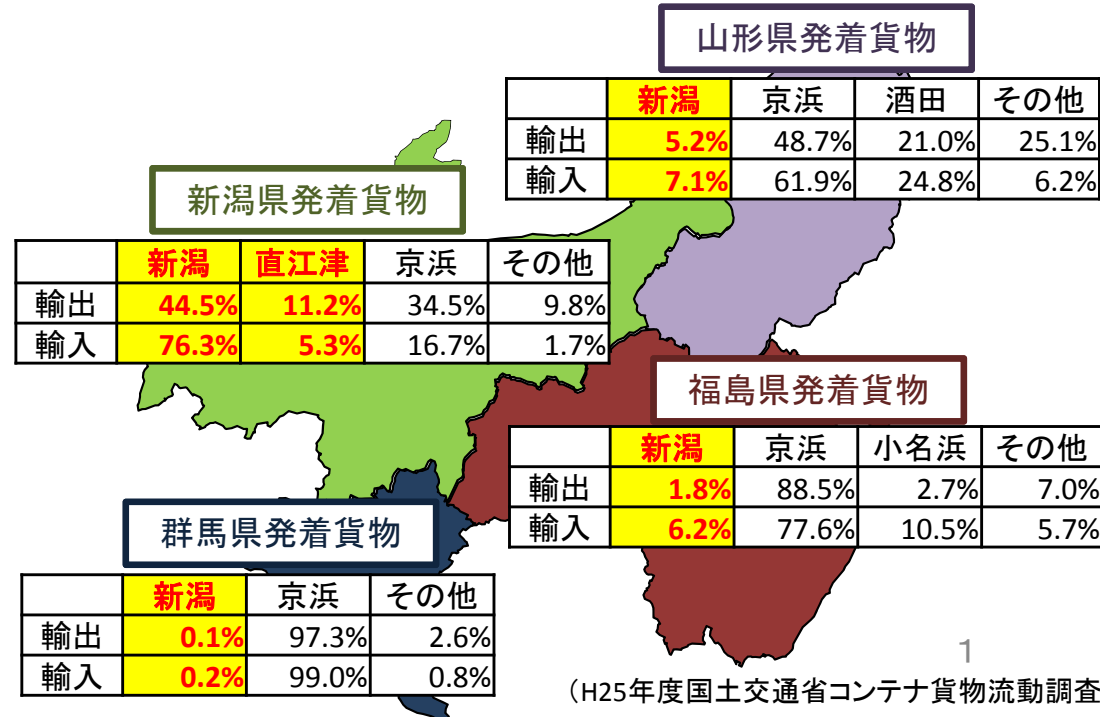
# 新潟港の取扱量・県外荷主の利用状況について



■H27本州日本海側港湾のコンテナ取扱状況 (単位: 万TEU)



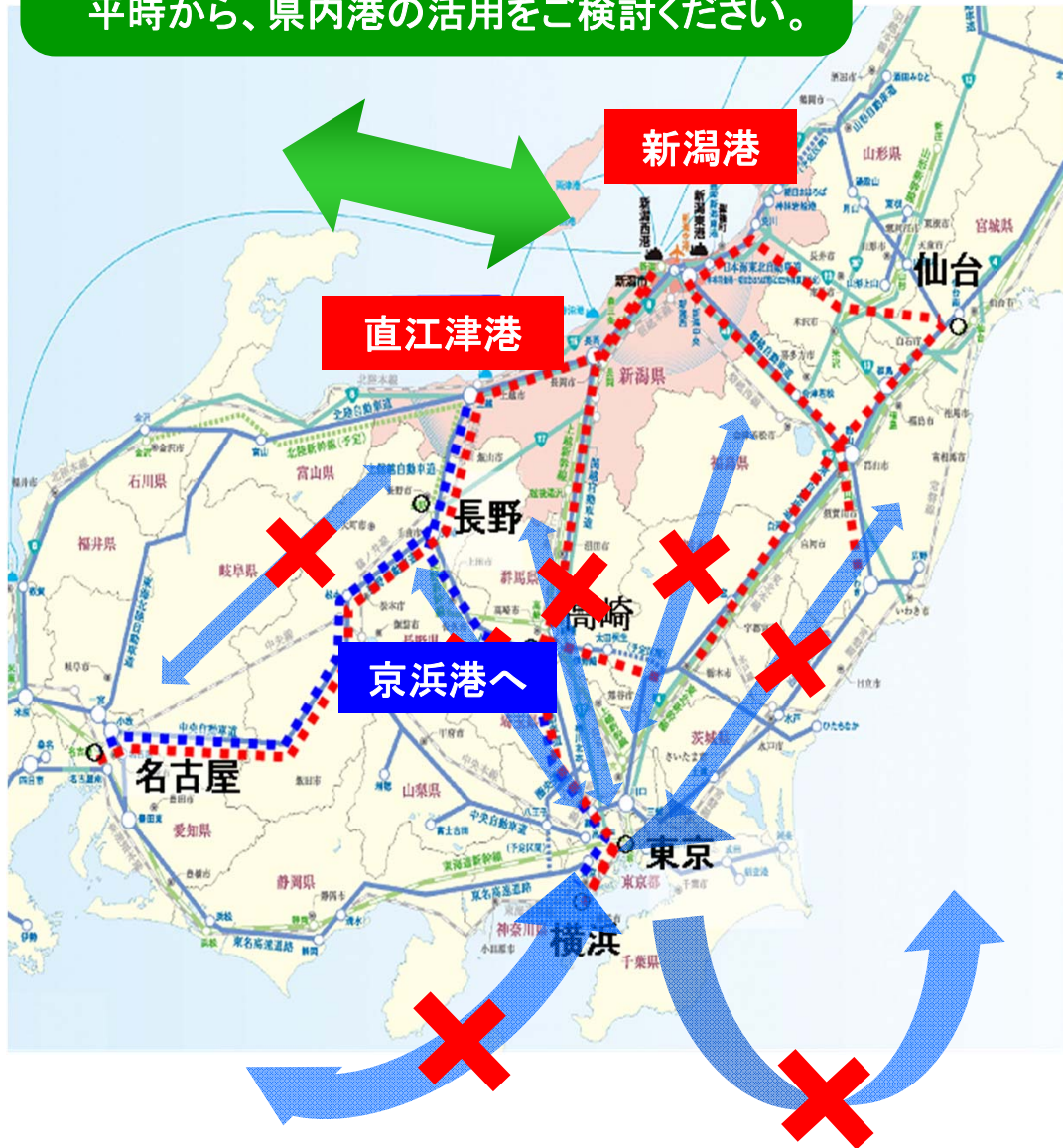
■新潟県及び隣接県発着貨物の新潟港利用割合





# 太平洋側港湾のバックアップ港としての優位性①

※首都圏直下型地震等の発生時に備え、  
平時から、県内港の活用をご検討ください。



## 1 交通アクセス等、機能面の充実

- 高速道路、幹線国道等の結節点
- 羽越本線や信越・北陸本線等在来鉄道の結節点
- 新潟港の迅速な通関・ゲート体制  
[ゲートオープン 8:30~16:30(月~土(ただし祭日を除く))]  
※ゲートオープン時間の延長を実施[要事前連絡]



## 2 本州日本海側最大のコンテナ取扱量

- 「首都直下型地震」等が発生した場合、新潟港が京浜利用のコンテナ貨物輸送のバックアップ機能を発揮可能

## 3 東日本大震災発生時における実績

- 東日本大震災発生時には、東北太平洋側港湾の代替港として機能
- 県内港コンテナ取扱量(速報値)  
(平成22年) 192,147TEU ⇒ (平成23年) 231,257TEU  
※特に、H23.5の新潟港の取扱量は初めて2万TEUを越える。  
(前年同月比1.5倍)

## 4 港利用の支援制度(インセンティブ)を創設

- 新潟県や地元市では荷主様向けへの支援制度を整備
- 特に、県外の荷主様が、新潟港を『バックアップ』として検討いただくため、初めて利用いただく場合に手厚く支援(※詳細は12ページ参照)



太平洋側港湾の代替機能を担う  
十分なポテンシャル

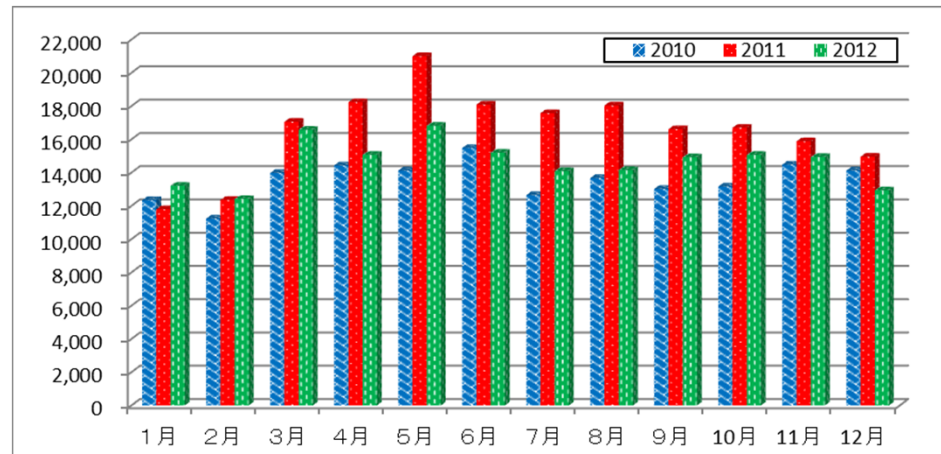
# 太平洋側港湾のバックアップ港としての優位性②

東日本大震災時に新潟港が太平洋側港湾の代替として機能



○新潟港は2011年5月に  
 対前年同月比5割増加  
 ○2011年は過去最高の  
 約20万TEUを記録

新潟港月別外貿コンテナ取扱量  
 (新潟港統計年報より作成)



新潟港 5月被災の東北港湾代替  
 単月初2万個超え

新潟港は2月、新潟東港の5月のコンテナ貨物取扱量は(速報値)が単月として初めて20万コンテナ換算で2万個を超え、過去最多になったと発表した。東日本大震災で被災した東北の港湾に入れなかったコンテナが新潟東港へ回ると、5割を超える増加率を記録した。新潟は「太平洋側の代替機能を果たした」と分析した。県は「3月と、4月に続き3月連続で過去最多を記録。東北向けも含むとみられる木材やシステムキッチンといった住宅資材、雑貨などの輸入増加が押し上げ要因になったという。港運事業者への予約状況から、6月も5月並みの取扱量が予想される。県港湾振興課は「過性の部分もあるが、定着する貨物もあるはず。拠点性の一層の向上につなげたい」としている。

新潟日報  
 平成23年6月3日

H25.3.8報告  
 国土交通省北陸地方整備局  
 北陸地域国際物流戦略チーム



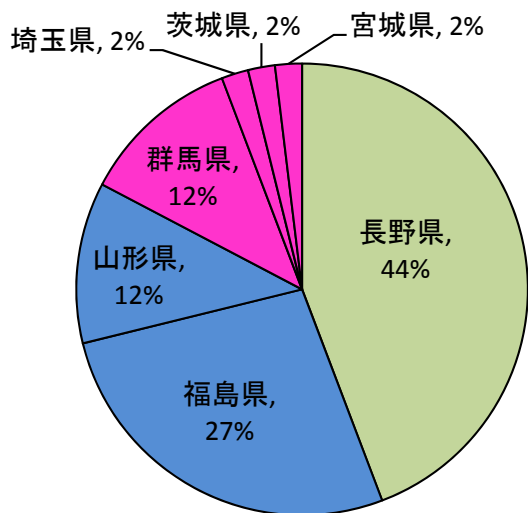
# 県外荷主に対する支援制度・シフト事例

## 新潟県外荷主に対する支援制度

新潟県外で生産・消費される貨物について、新潟港を利用して輸出入を行った荷主に対して補助金を交付

	輸出		輸入	
	補助要件	補助額	補助要件	補助額
初利用	初利用かつ10TEU以上利用	4万円/TEU (上限200万円)	初利用かつ10TEU以上利用	4万円/TEU ※25TEU超は2万円/TEU (上限150万円)
利用拡大	50TEU以上増加	2万円/TEU (上限200万円)	50TEU以上増加	1万円/TEU (上限100万円)

## 申請企業の貨物生産・消費地(H24~28)



■ メインポート又は京浜港のセカンドポートとしての利用(新潟港)

■ メインポート又は京浜港・名古屋港のセカンドポートとしての利用(直江津港)

■ 京浜港のセカンドポートとしての利用(新潟港)

**近年増加傾向**

## BCP目的の新潟港へのシフト事例

### A社(埼玉県、食品製造) [輸入]

- ・ 中国・大連から原料を輸入。
- ・ 従来は100%京浜港から輸入を行っていたが、**リスクヘッジ**のため、**セカンドポート**として一部について新潟港の利用を決定。
- ・ 現在は京浜港70%、新潟港30%の割合で併用中。県外初利用補助金約100万円を受給。

### B社(群馬県、医療機器製造) [輸出]

- ・ 北米へ医療機器を輸出。
- ・ 生産地は京浜港に近く、コスト・リードタイムともに京浜港が優位も、**太平洋側が被災した際の代替輸出港**として一部について新潟港の利用を継続中。
- ・ 月1本ペースで定期的に新潟港を利用しており、県外初利用補助金約40万円を受給。